

2026年度 ◆新任教員紹介◆

今年度 新たに着任した教員をご紹介します！

▶こんな授業を担当します

海洋工学部・流通情報工学科では、2年生向け「流通情報工学演習」や3年生向け「流通オペレーションズ・リサーチ」など、最適化やアルゴリズムに関する工学系科目を担当する予定です。



学術研究院
流通情報工学部門
教授 原口 和也

▶先生の専門は…

情報学の基礎的な分野であるアルゴリズム論および離散最適化（組合せ最適化）です。離散最適化は世の中に現れる様々な意思決定問題を表現することが可能で、オペレーションズ・リサーチやサプライ・チェーンへの応用を持ちます。私自身は近年列挙問題を取り扱っており、特に所望の条件を満たす部分グラフの列挙に関する研究を進めています。

▶先生を知るためのキーワード#

アルゴリズム理論、
離散最適化、組合せ最適化、
グラフ理論、列挙問題、
列挙アルゴリズム、
SSDグラフ分解、
オペレーションズ・リサーチ
(OR)、スケジューリング



経歴：2007年に京都大学で博士（情報学）を取得後、石巻専修大学、小樽商科大学、京都大学を経て、2026年5月より現職。

主な研究業績：2011年日本OR学会論文賞・事例研究賞、2019年ISS2019国際会議 Best paper award for scheduling theory、2024年情報処理学会JIP特選論文

